

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成21年8月6日(2009.8.6)

【公開番号】特開2007-312956(P2007-312956A)

【公開日】平成19年12月6日(2007.12.6)

【年通号数】公開・登録公報2007-047

【出願番号】特願2006-144886(P2006-144886)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 1 A

【手続補正書】

【提出日】平成21年5月22日(2009.5.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

前面に遊技領域を有する遊技盤と、

該遊技盤の盤面に対して受入口を設けた入賞口、及び該入賞口に連通し前記遊技盤の奥側に延出された入賞通路を有する入賞装置と、

前記遊技盤の奥側に向って下り勾配に形成された傾斜面を有し、前記入賞通路内に収容される没入位置と前記入賞口から遊技者側に突出する突出位置との間で摺動可能に支持され、前記遊技領域を通過する遊技媒体を前記突出位置において受け止めるとともに受け止めた遊技媒体を前記入賞口内に誘導する舌片状の受止誘導部材と、

該受止誘導部材を前記没入位置と前記突出位置との間で摺動させる駆動源と、遊技状態に基づいて前記駆動源を制御し、前記受止誘導部材を前記没入位置から前記突出位置に変位させ、前記入賞口に対して遊技媒体の入賞を可能にする入賞制御手段とを具備することを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前面に遊技領域を有する遊技盤と、

操作ハンドルの操作に応じて前記遊技領域へ遊技球を発射する発射装置と、

前記遊技領域に配設され前記遊技球の転動方向を変化させる障害釘と、

前記遊技盤の盤面に対して受入口を設けた入賞口、及び該入賞口に連通し前記遊技盤の奥側に延出された入賞通路を有する入賞装置と、

前記遊技盤の奥側に向って下り勾配に形成された傾斜面を有し、前記入賞通路内に収容される没入位置と前記入賞口から遊技者側に突出する突出位置との間で摺動可能に支持され、前記遊技領域を通過する遊技球を前記突出位置において受け止めるとともに受け止めた遊技球を前記入賞口内に誘導する舌片状の受止誘導部材と、

該受止誘導部材を前記没入位置と前記突出位置との間で摺動させる駆動源と、

遊技状態に基づいて前記駆動源を制御し、前記受止誘導部材を前記没入位置から前記突出位置に変位させ前記入賞口に対して遊技球の入賞を可能にする入賞制御手段と、

前記入賞口に前記遊技球が入賞したことを検出する入賞状態検出手段と、

少なくとも該入賞状態検出手段による遊技球の検出に基づいて所定数の遊技球を払出す払出手装置と

を具備することを特徴とする遊技機。

**【請求項 3】**

前記受止誘導部材は、遊技者側に向って先端の尖った尖形形状を呈している

請求項 1 または 2 に記載の遊技機。